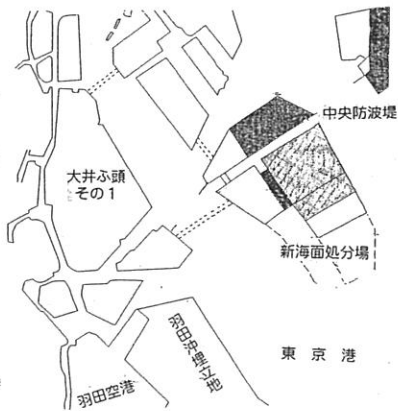


ごみ埋立処分場見学レポート(2) あなたは地球にやさしい人ですか?

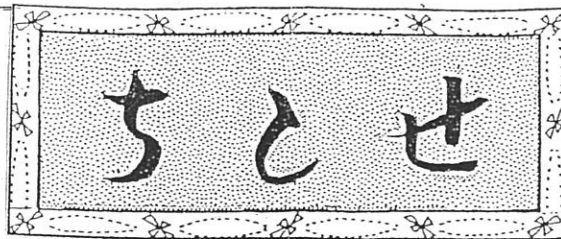
「ちゅうぼう見学にいきませんか?」と声をかけられ、「厨房?って台所のことですか?」と聞き返した。中央防波堤埋立処分場の見学ツアーだった。せっかくの機会だから参加したいと思った。ふと 30 余年前に希望ヶ丘団地ができたころ、地元の清掃局を訪問取材し団地の新聞で「ごみは捨てるのでなく、出す気持ちで!」との見出しで紹介したことを思い出す。当時は江東区の「夢の島」と「若洲」がごみの処分場だった。周辺ではごみ清掃車の往来が激し過ぎて住民運動で問題になった。ごみ戦争である。その後杉並区の清掃工場建設時も住民運動が起きた。時は過ぎて数年前に「NIMBY」という本を興味深く読んだ。(ノット イン マイバックヤード・自分の裏庭ではイヤよ)と云う意味で、考えさせられる良い本だった。遅まきながら自責の念もあり、私の 30 年間のごみの行く末を見届けるつもりでツアーの一員に加わった。

当日は、あいにく小雨ではあったが、バスに乗り、船に乗り東京湾埋立て処分場を見て回った。夢の島は 450,000 m²、埋立て量約 1,034 万 t. で一杯になってしまったが、その後増設した埋立地に約 40 年間で 8 倍強のごみを処分してきたのが現状です。(約 3,606,000 m²に 8,642 万 t.) いま新海面処分場を作りながら、そこにごみ処分をし始めている。東京湾区域の最後の埋立て処分場に限界がはっきり見えている。あとは私たちひとり一人の行動が大事であることを痛感しました。自分の出したごみは、そこからごみの一生が始まる。ふんべつ(分別)のある人は、ごみのぶんべつ(分別)ができる。今では紅茶のティバッグも水分を絞って捨てている。流しのシンク内の拭き取りに使うこともある。東京都は、ごみの最終処分場を一般向けに公開しています。「百聞は一見に如かず」機会あれば一度トライして自分たちのライフスタイルを考えてみましょう。

編集委員 S. H.



埋立処分場



毎日の生活の中で、一日に一回は考えさせられることがあります。それは毎日家庭から出るゴミです。経済成長に伴い、不必要なものもどんどん増えてきたことです。無意識に捨てているゴミの行方をあなたは知っていますか? 東京都一千万人のゴミは、焼却・埋立て処理されていますが、もう限界だそうです。この廃棄物とその処理が、環境破壊や地球温暖化につながっていると思います。



地球は祖先から預かりそして子孫へ引き継ぐ大切なもの、人間や動植物が安心して生活できる環境を残す努力をしたいものです。

なんだか地球の悲鳴が聞こえるようです。



発行・編集 ミニコミ編集委員会
責任者 鎌田 房子
事務局 船橋まちづくり出張所
電話 3482-0341
2005. 12 No.74号

まちの目が
安全・安心を守っています



船橋地区町会・自治会連合会
船橋地区舟近なまちづくり推進協議会
青少年船橋地区委員会/成城警察署/成城防犯協会



国民総生産が米国に次いで世界第2位とか。大量生産・消費・廃棄の国勢にのり、豊かで便利な生活をして来た日本、しかしこれに比例するように、大量の廃棄物が出され、1977年頃から埋立ては始められた。その処理のために建てられた工場や埋立地を見学した。埋立地に東京湾を使うことに反対した私だったが、廃棄物の量の多さには仕方ないと思うようになった。しかし、廃棄物が埋め立てられるまでの行程には、自然環境破壊をするダイオキシン等を取り除くための技法を駆使した設備、その費用と労力、更に埋め立ててからも、その埋立地から流れ出た浸出水を直接海に流さず埋立地の上の調整池に貯留し、それを中央防波堤

内の排水処理場で処理をし、それを更に砂町の水再生センターに送水し、浄化して始めて海に流している。この行程を聞いただけでも、汚染させてしまった自然の回復にはとてつもない年月と費用を必要とすることを知らされた。もう一つの問題は、いま埋め立てている東京湾の「中央防波堤処分場」や東京港に残された「新海面処分場」の延命に最大限の努力をしていると、都の関係者は言われた。最終的にごみを出す立場の私たちも、個人がごみの減量にさらなる努力をしていくための地域環境の有り様が必要かもしれない。余談になるが、埋立地は十年経過後でなければ、建造物は建てられないと言われていたが、セイタカアワダチ草は群生して風になびいていたのが印象に残っている。

編集委員 S. K.

■青少年船橋地区委員会からの
お知らせ

☆日本刺繍体験
ワークシヨップ

日程 12月10日(土)・11月14日(土)
2月4日(土)

場所 船橋中学校図書室
対象 小学校高学年・中学
高校生のみなさん

(お問合せ)
吉田 電話 3425・1933



地球温暖化、海水温の上昇、越前くらげ、サンマの体長、サルトビエイがアサリを、宇宙から見た地球、世界食糧デー、マンション環境性能表示、エコライフ、京都議定書、水環境保全、モットイナイ作戦、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、衛生環境、SARS、エコスクール、アトピー性皮膚炎、EBM(基礎治療法)、食育、アスベスト、世界自然遺産、環境会計、湿地帯、ガス田開発、FAO(国連食糧農業機関)、飢餓8億人、ISO(環境マネジメントシステム国際規格)、WHO産業廃棄物、鳥インフルエンザ、環境エネルギー、

☆協力がありがとうございました。

☆社会福祉協議会
会員募集・会費納入

1、529、615円

砧地域社会福祉協議会船橋分会

☆赤い羽根共同募金
1、462、553円

共同募金砧地域協力会船橋地区

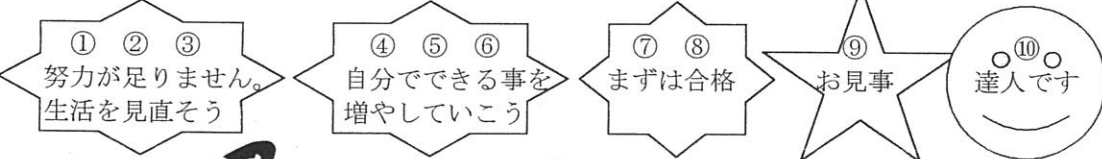
ゴミゼロ達人への道 自己判断テスト

- 問1. ごはんは残さず食べる
- 問2. 野菜、果物など有効利用している
(皮ごとたべたり、皮でキンピラ風に調理する)
- 問3. 冷蔵庫の中をチェックし、必要な物を買うようにする
- 問4. 生ゴミは水切りをして、出している
- 問5. 可燃ゴミ、不燃ゴミ、資源とに分別して出している
- 問6. 買物には、マイバッグを持って行く
- 問7. 再生品や詰替え用の品物を買うようにしている
- 問8. ペットボトル、発泡トレーなどの回収に参加している
- 問9. リフォームやバザー、フリーマーケットを利用している
- 問10. 家族や友達とリサイクルやゴミ問題の話をする

はい

いいえ

はいの数があなたのレベルです。



できる事から 始めよう
ゴミ ダイエット



「目くばり・気くばり・心がけ」
空き巣・ひったくりが増えてます。

編集後記

『ちとせ』地域の未来へ向けて情報を発信するべく活動している編集委員一同です。今号は、環境を考える特集号です。地球が直面している最大の危機、環境問題を自分の身の回りから考えました。自分ができていることって何？皆で話し合っているうち、何か温かい地域のつながりを感じました。

住みやすいまち、豊かなまちをつくる人のつながりのため役に立つミニコミになれるようにこれからも活動していきます！

《編集委員》
駒井・伊藤・鎌田・古我・齋藤・清水・下郷・関口・高橋・長・富井・松尾・萬貫

保存版 世田谷区ごみ減量・リサイクル関連問合せ先一覧

粗大ごみの受付	粗大ごみ受付センター	5715-1133
ごみ散乱防止ネット助成 (過去に利用を受けてない 2世帯以上の集積所利用団体)	砧清掃事務所(砧・烏山地域)	3290-2151
	砧総合支所区民課	3482-1324
	船橋まちづくり出張所	3482-0341
家電リサイクル法対象4品目 エアコン・洗濯機・テレビ・冷蔵庫	家電リサイクル受付センター	5296-7200
リサイクル・不用品情報提供	三軒茶屋リサイクル情報コーナー	5432-1351
粗大ごみのリサイクル	リサイクル千歳台	5490-1020
世田谷ロール・世田谷ティッシュ・生ごみ処理機・フリーマーケット情報など	清掃リサイクル部事業課	5432-1111 (代)
ごみに関する相談・苦情	砧清掃事務所(砧・烏山地域)	3290-2151

ミニ知識

何に生まれ変わるのかな？

【アルミ缶】
缶、自動車の部品など

【スチール缶】
建築用鉄筋

【ペットボトル】
洋服、ハンガー、ボトル

【古紙】
ティッシュ、ノート、トイレットペーパーなど

【古着・古布】
ウエス(雑巾)、建築用資材